



BRIDGE



B RIDGE
教科・地域社会・未来への架け橋となる学びの時間



未来を生き抜く人材育成事業「キャリア教育コーディネーター活用事業」モデル校の指定を受けています。

なりきりメガネをかけよう！！

1年生は初めての、2年生にとっては2年目の「BRIDGE（総合的な探究の時間）」の授業がスタートしました。クラスの担任と副担任の先生が、どちらか一方がファシリテーション役となつて、チームティーチングで「BRIDGE」の授業の工夫をしています。

第一回から第五回では、「課題を設定する」を目標とし、「なりきりメガネ」と題して、様々な視点を持って視野を広げる練習をしました。「なりきりメガネ」をかけることで、自分以外の様々な人の立場、時には生き物や、自然や、モノになりきって、どのような「不」（不満、不快、不安など）を感じるか、「だったらいいなあ」を感じるかイメージを広げ、課題発見に取り組んでいます。

正解がない問題に挑戦することは、楽しいことばかりでなく、困難に感じることももちろんありますが、生徒にとっても教員にとっても良い学びの時間になっています。



『学びみらいPASS』教員研修会(5.25)・生徒講演会(6.1)

本校では4月上旬に新入生を対象に河合塾の「学びみらいPASS」を行っています。「学びみらいPASS」とは、従来の教科テストに加えて、リテラシーやコンピテンシーといった非認知能力などを測り、生徒の能力や特性を客観的に測定するテストです。教員研修では、診断結果の見方や生徒支援のヒントなどを学ぶことができました。生徒の特長や特性の理解に努め、生徒の進路実現のサポートに活かしていきたいと思ひます。

生徒向け講演会では、今年で3回目になる株式会社リアセックの伊藤華余子様に講師をお願いしました。クラスメイトとワイワイガヤガヤ、「リーダータイプだ!」「確かに誰とでもすぐ仲良くなれる!」と診断結果を見せあい楽しく共有をしました。「今が1.00なら1.01、あと少し努力することを365日継続できれば368になるという」講師の言葉が印象的でした。「+0.01ならやってみることができそうだな」と思えたのではないのでしょうか?

